



創立: 1980年(昭和55年)1月10日
 会長: 岩田 修司
 幹事: 堀 慎治
 クラブ広報委員長: 湯澤 勇生
 例会日: 毎週木曜日PM12:30~
 会場: ヒルトン名古屋

事務局: 460-0008
 名古屋市中区栄1丁目3-3
 ヒルトン名古屋910号
 TEL: 052-211-3803
 FAX: 052-211-2623
 MAIL: 2760_nagoya@mizuho-rc.jp
 URL: http://www.mizuho-rc.jp/

WEEKLY REPORT

ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO

2014~2015年度
 国際ロータリーのテーマ

2014~2015年度
 国際ロータリー第2760地区

2014~2014年度
 名古屋瑞穂ロータリー会長のテーマ
 感謝の気持ちを持って、
 ロータリーライフを楽しもう

第1685回例会

~ロータリー世界理解月間~
 クラブテーマ:「熱田の杜・友愛・気品」

2015年2月19日(木) 曇り 第32回

司会: 鈴木淑久会場委員

ゲスト: 鳥山政明さん

斎唱: 「四つのテスト」「それでこそロータリー」

副会長挨拶

内田久利副会長

私の会社はガス屋ですので、本日は水素の話をしたいと思います。先日も近藤ガバナーがトヨタ自動車のFCVミライの話をされました。当社も会員の泉さんが注文された話を聞き、販売店を紹介していただき注文しました。納期は未定で、早くても2年~5年先との事でした。手付金も12万円払いましたが、色の指定は出来ない旨が受注票に記載されておりました。



先日、豊田市所有のミライがガス欠になり、関西までトラックに積んで水素ガスを充填しに行った話であります。現在の愛知県内には水素ステーションは5~6ヶ所あります。今年中に全国で100ヶ所に増やす事が目標となっておりますので、大分充填できる場所が増えてくるのではないかと思っております。水素ステーションを作るのには5億~7億円ほどかかります。補助金もありますが、1億~2億円ですので3億円は必要となります。ちなみに、1日の内、充填する車が2~3台の予想ですと、値段的に経営が危ないという事が現状であります。

現在の水素ステーションの運営にあたっては、工業ガス販売に関して高压ガス保安法という規制があり、そのライセンスにあたり国家試験である乙種機械という販売・製造免許が必要であり、この先も水素ステーション運営の足を引っ張るのではないかと思います。

水素ガスの製造は、都市ガス会社(東京ガス・大阪ガス・東邦ガス)と石油会社(JX日鉱日石エネルギー・出光・昭和シェル・コスモ)が都市ガスをプロパンガスから改質し、水素を作っております。

また、我々の仕入先でもあります産業ガス会社(岩谷産業・大陽日酸)は化学工場で副産物として出てきた水素を液化して運ぶため、エコにも優れています。ちなみに、気体で運ぶよりも800倍も大量に運べます。この水素をステーションまで運び、加圧します。この水素の加圧作業が非常に大変であり、80MPa(メガパスカル)800気圧まで昇圧し、FCVの車の70MPaのタンクに差圧で充填します。FCVの車には70MPaの水素ボンベタンクを2本積んでおりますので、事故に遭えば大変な事となるので恐いと思っております。この先2030年には5000ヶ所の水素ステーションが出来る予定です。

ニコボックス

内田久利ニコボックス委員

- 孫が中学受験(東海)に合格しました。
- 森さん楽しみにしています。また、近藤さん、昨日は大変お世話になりました。

市岡 正蔵さん

- 森さんスピーチ楽しみにしています。

湯澤 信雄さん

- 森さん、本日のスピーチ楽しみにしております。

田中 宏さん

- 森さん卓話楽しみにしております。

鈴木 淑久さん 湯澤 勇生さん 内田 久利さん

- 本日はイニシエーションスピーチを行います。遅くなりましたが、宜しくお願いします。

森 裕之さん

出席報告

内田久利出席委員

会員63名 出席45名 (出席計算人数43名)

出席率 84.9% 2月12日は補填により 80.7%

幹事報告

堀慎治幹事

- 2月22日(日)ウェスティンナゴヤキャッスルにて地区大会を開催致します。当日起はメールBOXにて配布したプログラムと名札をお持ちください。
- 3月5日(木)名古屋東急ホテル4階「舞の間」にて持ち出し例会を行います。会場が変更となりますので、お間違えのないようお願いします。
- 3月5日(木)13:40より第5回CA・第9回理事会を名古屋東急ホテル3階「桜の間」にて行います。

委嘱状授与



岩田修司会長より、高須洋志さんに「地区財務委員会財務委員」、天野正明さんに「研修委員会委員」の委嘱状が送られました。

イニシエーションスピーチ

まず最初にプログラム委員長の高木様には、私の都合でイニシエーション・スピーチの機会が随分と遅くなり、大変ご迷惑をおかけしました事を深くお詫びいたします。

「イニシエーション」の語義を調べましたところ「通過儀礼」と訳すそうで、「その人物を地域社会が一個の成人として認める」ことだそうです。旧くは「元服」や「徴兵検査」、外国では「洗礼」「割礼」なども通過儀礼の一つといえるそうです。

そこで今日は「私が名古屋瑞穂RCの一員」として認めて頂けるよう、また私の人となりを少しでも知って頂けるように、お話できれば幸いに存じます。

私は1954年8月20日、名古屋市中村区で生まれました。名古屋駅と泥江町の間の桜通りに面しました場所で、現在は当社の大東海ビルになっている所であります。小学校に上がるまではそこで育ち、当時は銀杏並木が駅のロータリーまで続き、木材を運ぶ馬車を横目によく銀杏拾いをした記憶がございます。また当時は駅前も下町情緒があり、正月には町内で獅子舞の練り歩きを行ったり、「三河万歳」がかど付にきて楽しんだ記憶もございます。

その後瑞穂区に移り住み、同区の中学校を経て昭和48年に明和高等学校普通科を卒業後、愛知県立芸術大学美術学部絵画科(専攻・油画)に49年に入学、55年に同大学大学院を修了いたしました。その後愛知県立日進高校と県立芸大の非常勤講師を経たのち、59年に森定興商に入社し現在に至っております。

入会の折に申し上げましたとおり、私の父は30数年前から名古屋瑞穂RCに在籍させていただき、当時から永きにわたり会員の皆様には大変お世話になりました。

実は昭和58年頃だったと思いますが、名古屋瑞穂RCをお作りになった日本特殊陶業の鈴木様や会員の皆様と同ロータリーの南米視察(愛知県・ブラジル)移民80年記念式典出席を兼ねてだったかと記憶しておりますが)に、父の鞠持ち同行を命ぜられましてご一緒させていただき、ブラジル・アルゼンチン・ペルーを訪問いたしました。この時の思い出は一生の記念として残っております。その時のお話もさせ頂きたいのですが、いささか長くなりますので、また当時の写真などお見せしながら機会を得てお話できればと思います。

さて次に私の職業の紹介をさせていただきます。森定興商は私の祖父が昭和2年に創業し、私が3代目の社長を務めており、いわゆる「家業」に従事しております。実は私はこの家業に青春期に全く興味がなく、高校に入学するまでは弁護士か建築家になるのが夢でありましたが、高校に入りふとしたことから美術部に入部いたしました。

ここから絵を描くということが面白くなり、かつ急速に高校での学科の勉強に興味がうすれ、そこで大学進学にあたり学科試験の選択科目が最も少ない大学を探しました。その結果芸大系が一番少ないということで、当時美術部の先輩が毎年芸大に進学していたこともあって、本格的に絵の勉強をはじめた訳でございます。もちろん絵を描くことは子供のころから好きでありましたが、当時の芸大入試の倍率の高さはうかつにも全く眼中にありませんでした。ただこの美術の勉強をしていた10年間は、作品の締め切りに追われるなど苦しいこともございましたが、本当に楽しい10年間であったと今でも懐かしく思っております。

そういった月日を経て正規の教員になろうかと考えておりましたところ、入社する一年程前に父と京都に墓参に同行した際に、東山南禅寺脇の湯豆腐屋で豆腐をつつきながら諄々と説得されると時を同じくして、私の恩師であります島田章三先生(芸術院会員)に、「森君、君は絵を描くより買え!」と言われ、そろそろ潮時かなと思い入社に至った次第でございます。

以上は現在の職業にいたる過程であります、ここから会社の御紹介をさせ



ていただきます。先に申し上げました通り、昭和2年に祖父が創業いたしましたが、戦前・戦後をまたぎまして3~4度事業をかえ、現在の鉄鋼卸売業に至っております。

業態としましては、新日鉄住金の鋼管を中心とした土木・建築・機械用鉄鋼製品、クボタを中心とした水道用パイプ及び関連商品など、またKMEW・ニチハなどの住宅用外装建材を中心とした建築資材を柱に、各種資材の販売・工事などを手掛けております。事業所は仙台から鹿児島まで置いておりまして、営業エリアは北海道から沖縄までほぼ全国にわたっております。

またグループ会社として、ビル管理をおこなう不動産会社、溶融亜鉛鍍金製品を製造する会社を春日井市と静岡県に、道路橋梁用鉄・鋼製高欄の製造会社を福岡県と岩手県に、鉄鋼製品の加工・販売を行う会社を名古屋に2社、ベトナムのハノイに貿易を行う会社がございます。

以上は私の職業のお話ですが、最後に私自身について少しお話させていただきます。名古屋瑞穂RCでも同好会に入らせていただいておりますが、趣味はまずゴルフとグルメであります。

ゴルフは皆様方ご存知のように、父が大変好きだったこともあり、折にふれゴルフ場に連れて行かれ、会社に入社しましたら当然のようにゴルフを教え込まれました。また父が多くゴルフ場の会員でありますと、私もゴルフ会員権を購入するなどいたしまして、現在は名古屋GC・三好CC・愛知CC・桑名CC・南山CC・春日井CC・木曽駒高原CC・小樽CC・鷹之台CC・古賀CC他など分不相応なゴルフ場の会員になっております。仕事で訪れるベトナムでも、毎回プレーを楽しんでおり、また47都道府県すべてでゴルフプレーをさせて頂きました。

ただし恥ずかしながら、お世辞にも上等なプレーヤーとは言えないのが実情であります。実は昨年当社の東京の事業所に、たまたまティーチングプロのライセンスをもつ社員が入社しましたと、同所には以前中部学生で活躍した社員もおりますので、今年は密かに東京でゴルフの修業を積もうかと考えております。

グルメ行脚は自分でもいろいろと開拓いたしており、和・洋・中・A・B・C級を問いませんが、会社の仕事でほぼ全国訪れる機会がございますので、折に触れ地元の方に教えていただいたその土地ならではのものに舌鼓をうつのも楽しみの一つであります。

もう一つの趣味はクラシック音楽であります。父が新し物好きで出始めの頃からステレオとレコードを持っておりましたので、小中学校のころから興味を持つようになりました。現在は年に何回かコンサートを聴きに出かけると、新中古を問わずCDとLPレコードの収集をしておりまして、これまでにCDは1万枚、LPは7000枚ほどになっており、日々増加し続けております。

ネットショッピングや各地に出張の折、時間を捻出して中古のレコード・ショップでレコード漁りをすることと、家に戻りアンプのスイッチをいれる事を無上の喜びとしておりますが、時に深夜にいたり「ご近所から苦情がでていますが。」と警察のかたが時折訪問されるのが玉にきずであります。また近い将来、いざれは自分でもなにか楽器に取り組みたいとも思っております。

以上で私のイニシエーション・スピーチを終わらせていただきますが、今後名古屋瑞穂RCの会員の皆様のご薰陶とご指導をうけ、クラブに相応しい会員となるよう懸命に努力をしていく所存でありますので、何卒よろしくお願ひいたします。

例会のご案内

■今週

2月26日(木) 振替により休会

■次週の卓話

3月5日(木)

テー マ：世界文化遺産と愛知の祭り

卓話講師：愛知県山車まつり保存協議会

溝口正成事務局長

■次々週卓話

3月12日(木)

テー マ：淡墨桜長寿の秘密

卓話講師：(有)板尾開発 樹木医 浅野明浩さん